



KANDA

HOLDINGS

第98期事業報告書
平成22年4月1日～平成23年3月31日

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ



代表取締役社長
勝又 一俊

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび発生した東日本大震災により被災された皆様に関心をお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。さて、ここに当社グループの平成23年3月期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の報告書を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

● 当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、一部の業種において底入れ感が出始めてはいるものの、設備投資の抑制、個人消費や雇用環境の低迷等、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

物流業界におきましても、取扱量の減少、燃料価格の上昇、環境対策や安全対策の強化をはじめとする様々なコストの増加等、我々を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

当連結会計年度の連結営業収益は231億98百万円（前期比5.8%減）となり、利益面でも、連結営業利益は、8億42百万円（前期比43.6%減）、連結経常利益は、7億98百万円（前期比43.4%減）、連結当期純利益は、投資有価証券評価損1億35百万円の発生もあり3億36百万円（前期比58.5%減）となりました。

尚、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の当社グループの被害につきましては、宮城県仙台市泉区に「東北物流センター」がありますが、幸いなことに所属従業員は全員無事であり建物の被害につきましても軽微でありました。その他の当社グループの営業拠点につきましても事業継続に支障となる大きな被害はありませんでした。

● 次期の見通しについて

今後のわが国経済は、新興国需要の下支えが期待できるものの、東日本大震災の影響による電力不足や原発事故の影響等様々なリスクを抱えつつ、引き続き不透明な状況が続いていくものと予想されます。

物流業界におきましては、取扱量の減少化傾向が継続し、更に規制緩和による競争激化、燃料価格の高止まり、運賃水準の低落傾向、安全対策の規制強化、環境問題への対応等取り巻く経営環境は、依然、厳しい

状況が続くものと思われま。

このような状況の中、当社グループは経営戦略に基づき、積極的に新規業務の獲得に注力し、業容の拡大を図ってまいります。具体的には、①株式会社ペガサスグローバルエクスプレスを核とし、本格的に国際物流業務に取組み、陸・海・空の一貫物流サービスを提供してまいります。また、②不採算の営業所等につきましては、すべて黒字化を達成すべく、引き続き「業績改善運動」に取り組んでまいります。更に、③商圏の拡大を含め、新規の事業領域への参入を図るべく、新たな物流センターの建設やM&Aについても引き続き検討を進めてまいります。

以上の方針等により、次期の業績につきましては、連結営業収益250億円（前期比7.8%増）、連結経常利益は10億円（前期比25.3%増）、連結当期純利益は5億円（前期比48.6%増）を予定しております。

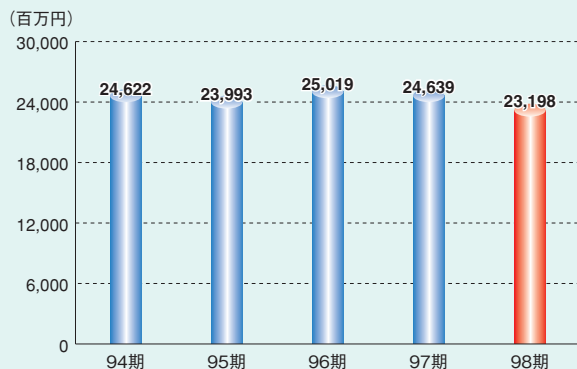
株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

● 配当金について

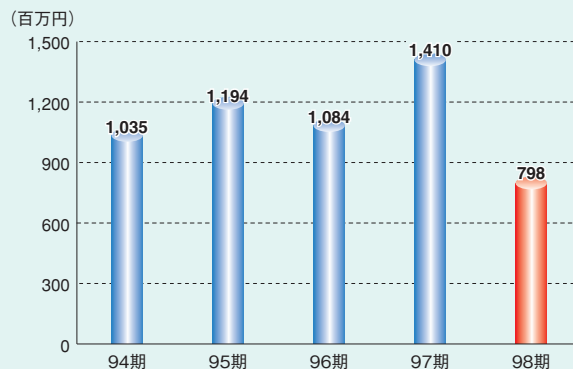
当社グループは、株主への利益還元を重要な経営課題と認識し、業績動向等を勘案した上で安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。また内部留保につきましては、経営基盤の確立、収益力向上のための原資として活用していく予定であります。この基本方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株当たり6円とし、中間配当金と合わせ年間では12円と増配させていただきます。次期の配当金につきましても、1株当たり中間配当金、期末配当金をそれぞれ6円とし、年間配当金を1株につき12円とさせていただきます予定であります。

財務ハイライト

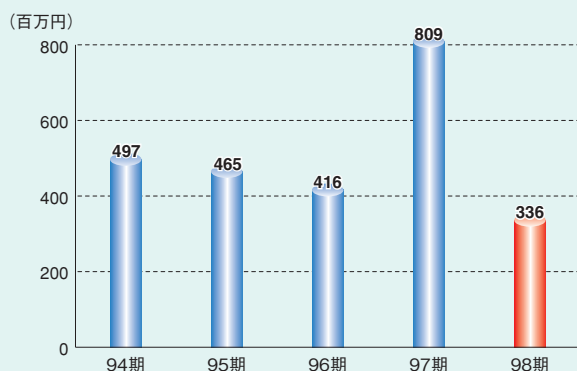
連結営業収益



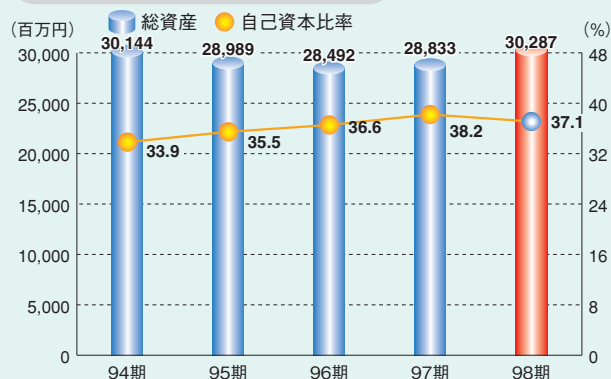
連結経常利益



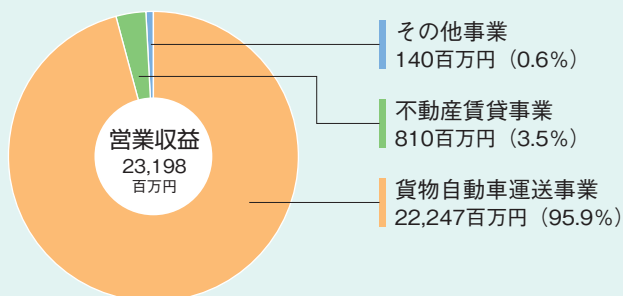
連結当期純利益



連結総資産／自己資本比率



セグメント情報



国際物流事業への取組み



カンダグループは、21世紀の総合物流商社として、**陸・海・空の一貫物流サービスを提供してまいります。**

カンダグループに、株式会社ペガサスグローバルエクスプレスが新たに加わりました。

株式会社ペガサスグローバルエクスプレスは、DOOR TO DOORの国際宅配便事業を展開しており、独自の格安料金の設定に加え、梱包や通関書類の作成など、発送準備に係る煩わしい手間が省けるサービスを提供し、順調に業績を伸ばしています。

また、更に業容拡大を図るため、国際フォワーディング事業への本格的参入を計画しており、IATA代理店認可を取得する一方、米国、中国、香港、台湾、タイ、マレーシア等の地区を対象に、グローバルネットワークの整備を急ピッチで進めています。

株式会社ペガサスグローバルエクスプレス 会社概要

設 立	平成22年9月	事 業 内 容	国際宅配便／国際航空・海上貨物取扱業
資 本 金	2億3,000万円	事 業 所	東京、大阪、浜松、名古屋
本 社	東京都江東区新木場1-8-11	電 話	03-3522-1555
従 業 員	53名（平成23年5月末現在）	U R L	http://www.pegasus-group.com/

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当 期 平成23年3月31日現在	前 期 平成22年3月31日現在
資産の部		
流動資産	7,435	7,673
固定資産	22,851	21,159
資産合計	30,287	28,833
負債の部		
流動負債	13,848	12,312
固定負債	5,110	5,431
負債合計	18,959	17,743
純資産の部		
株主資本	11,222	11,015
その他の包括利益累計額	22	9
少数株主持分	83	64
純資産合計	11,328	11,089
負債純資産合計	30,287	28,833

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当 期 平成22年4月 1日から 平成23年3月31日まで	前 期 平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで
営業収益	23,198	24,639
営業原価	21,025	21,816
営業総利益	2,173	2,822
販売費及び一般管理費	1,330	1,328
営業利益	842	1,494
営業外収益	87	77
営業外費用	132	161
経常利益	798	1,410
特別利益	59	4
特別損失	224	105
税金等調整前当期純利益	633	1,309
法人税、住民税及び事業税	312	520
法人税等調整額	△ 20	△ 28
少数株主損益調整前当期純利益	341	—
少数株主利益	5	8
当期純利益	336	809

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当 期 平成22年4月 1日から 平成23年3月31日まで	前 期 平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,090	2,006
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,656	△ 1,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,252	△ 900
現金及び現金同等物の増減額	△ 314	△ 73
現金及び現金同等物の期首残高	1,831	4,229
資金の範囲の変更による現金及び現金同等物の増減額	—	△ 2,324
現金及び現金同等物の期末残高	1,517	1,831

連結株主資本等変動計算書

当期 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	その他の包括利益 累計額合計		
平成22年3月31日 残高	1,772	1,628	7,944	△329	11,015	21	△12	9	64	11,089
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△129	—	△129	—	—	—	—	△129
当期純利益	—	—	336	—	336	—	—	—	—	336
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度 中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	7	5	12	19	32
連結会計年度中の変動額合計	—	—	207	△0	206	7	5	12	19	238
平成23年3月31日 残高	1,772	1,628	8,152	△330	11,222	28	△6	22	83	11,328



単体財務諸表

単体貸借対照表

(単位：百万円)

	当期	前期
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
資産の部		
流動資産	270	584
固定資産	19,364	17,921
資産合計	19,634	18,505
負債の部		
流動負債	5,820	4,519
固定負債	4,071	4,337
負債合計	9,892	8,856
純資産の部		
株主資本	9,718	9,639
評価・換算差額等	23	10
純資産合計	9,742	9,649
負債純資産合計	19,634	18,505

単体損益計算書

(単位：百万円)

	当期	前期
	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
営業収益	2,796	2,893
営業原価	1,396	1,277
営業総利益	1,400	1,616
販売費及び一般管理費	848	866
営業利益	552	750
営業外収益	37	26
営業外費用	102	105
経常利益	487	671
特別利益	6	0
特別損失	185	42
税引前当期純利益	307	628
法人税、住民税及び事業税	131	208
法人税等調整額	△32	11
当期純利益	209	408

単体株主資本等変動計算書

当期 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成22年3月31日 残高	1,772	1,628	6,568	△329	9,639	22	△12	10	9,649
事業年度中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△64	—	△64	—	—	—	△64
剰余金の配当 (中間配当金)	—	—	△64	—	△64	—	—	—	△64
当期純利益	—	—	209	—	209	—	—	—	209
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の事業年度中の 変動額 (純額)						8	5	13	13
事業年度中の変動額合計	—	—	79	△0	79	8	5	13	92
平成23年3月31日 残高	1,772	1,628	6,648	△330	9,718	30	△6	23	9,742

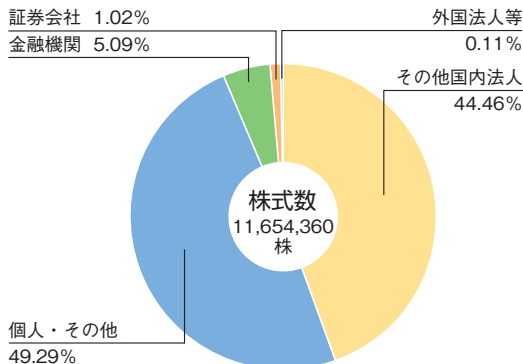
株式の状況

(平成23年3月31日現在)

●発行可能株式総数	38,000,000株
●発行済株式の総数	11,654,360株
●株主数	925名
●大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社原島不動産	2,801	26.02
有限会社司光	578	5.37
原島 藤壽	476	4.42
カンダ従業員持株会	470	4.37
株式会社三井住友銀行	409	3.80
カンダ共栄会	352	3.28
株式会社原島本店	348	3.23
原島 望泰	322	2.99
原島 康子	285	2.65
原島 洋二	221	2.05

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式890千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



会社概要

会社概要

(平成23年3月31日現在)

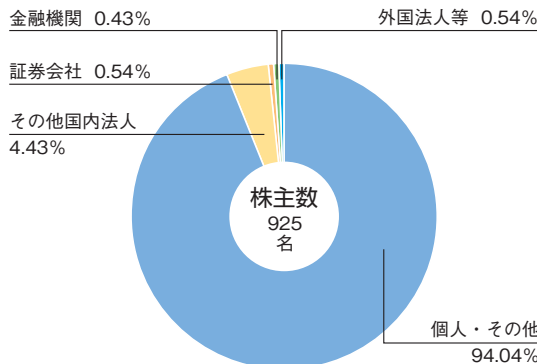
商号	カンダホールディングス株式会社
所在地	東京都千代田区三崎町三丁目2番4号
創業	昭和18年11月
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	連結 1,742名

役員

(平成23年6月29日現在)

代表取締役会長	原島 望泰
代表取締役社長	勝又 一俊
専務取締役	原島 藤壽
常務取締役	吉田 稔
常務取締役	佐藤 広明
常務取締役	山崎 唯
常勤監査役	菅原 洋利
監査役	並木 友彦
監査役	樽林 文彦

(注) 監査役並木友氏および監査役樽林文彦氏は、社外監査役であります。



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店	みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払(※)、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※ 未払配当金のみ、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。

公告方法 電子公告 (<http://www.kanda-web.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について

租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成23年の確定申告の添付書類としてご使用ください。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成23年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

単元未満株式（1,000株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（1,000株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行ってあります。

特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社の口座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社へお問い合わせください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された1単元（1,000株）以上保有の株主様

《優待内容》

- ・ 保有株式1,000株以上3,000株未満
1,000円の図書カード 1枚
- ・ 保有株式3,000株以上5,000株未満
1,000円の図書カード 2枚
- ・ 保有株式5,000株以上
1,000円の図書カード 3枚



21世紀の総合物流商社

カンダホールディングス

東京都千代田区三崎町三丁目2番4号 TEL 03-3265-1841

